

令和7年度 東京都立足立特別支援学校 年間指導計画									
学部		高等部 普通科		学年	2年	学習グループ	重度・重複(3人)	教科等名	数学
年間授業時数		51.5		使用教室	2－2教室			使用教科書	
曜日・校時 担当教員		水曜日	2時間目 (9：40～10：30)		MT	加藤 卓		ST	石井紗季
		木曜日	1時間目 (9：10～9：35)		MT	池田尚央		ST	渡部美紀
ね ら い	(1)	形（円、三角、四角）、大きさ（大中小）、長さ（長短）の違いに気付き、弁別できるようになる。							
	(2)	図形を上位概念（三角形など）や下位概念（正三角形、二等辺三角形など）の違いを理解し、分類できるようになる。							
	(3)	1対1対応や数字、数詞と具体物の一致ができるようになる（1～5、1～10）。数量の違いを理解する。							
学期	単元名		月	時数	主な学習内容		ねらい		手だて
1 学 期	オリエンテーション 弁別学習 1対1対応と基礎 形を知ろう		4	5	・基本的な色（2色）の弁別 ・基本的な形（円、三角、四角）の弁別		・2色のボードの上にそれぞれ の色と同じマグネットをのせ る。 ・円→四角→三角の順で、1種 類の型はめを行う。		・間違わないように、最後の1つ を入れる学習から始める。 ・はめやすい型から行う。
	弁別学習 1対1対応と基礎 形を知ろう		5	6 ・ 5	・基本的な色（2色）の弁別 ・基本的な形（円、三角、四角）の弁別		・2色のボードの上にそれぞれ の色と同じマグネットをのせ る。 ・円→四角→三角の順で、1種 類の型はめを行う。		・間違わないように、最後の1つ を入れる学習から始める。 ・はめやすい型から行う。
	弁別学習 1対1対応と応用 パズルをしよう		6	3	・基本的な色（3色）の弁別 ・基本的な形（円、三角、四角）の弁別		・2色から3色のボードの上に それぞれの色と同じマグネット をのせる。 ・円→四角→三角の順で、1種 類の型はめを行う。		・間違わないように、最後の1つ を入れる学習から始める。 ・はめやすい型から行う。
	弁別学習 1対1対応と応用 パズルをしよう		7	4 ・ 5	・基本的な色（3色）の弁別 ・基本的な形（円、三角、四角）の弁別		・2色から3色のボードの上に それぞれの色と同じマグネット をのせる。 ・円→四角→三角の順で、1種 類の型はめを行う。		・間違わないように、最後の1つ を入れる学習から始める。 ・はめやすい型から行う。
2 学 期	数唱と数字 具体物と数字の一致 簡単なゲーム		9	6	・1から5まで		・数字の書いてあるタイルを1 から5まで板に並べる。 ・数字を指さしながら1から5 まで数唱する。		・最初は、教員が数唱しながら模 範を示す。 ・最初の数だけ言うなど段階的に 確実に学習を進める。
	数唱と数字 具体物と数字の一致 簡単なゲーム		10	4 ・ 5	・1から5まで		・数字の書いてあるタイルを1 から5まで板に並べる。 ・数字を指さしながら1から5 まで数唱する。		・具体物を操作することで、理解 しやすくする。
	数唱と数字 具体物と数字の一致 金銭		11	3	・1から10まで ・硬貨の弁別		・数字の書いてあるタイルを1 から10まで板に並べる。 ・数字を指さしながら1から1 0まで数唱する。		・視覚的に示し、多角的に理解で きるようにする。
	数唱と数字 具体物と数字の一致 買い物学習		12	5 ・ 5	・1から10まで ・硬貨の弁別		・数字の書いてあるタイルを1 から10まで板に並べる。 ・数字を指さしながら1から1 0まで数唱する。		・視覚的に示し、多角的に理解で きるようにする。
3 学 期	具体物と数字の一致 数量 重さの計測		1	4 ・ 5	・1から10まで ・多い、少ない ・長い、短い		・数字のないタイルを横に並 べ、数唱し数える。 ・タイルの個数と同じ数字を、 数字タイルから選ぶ。 ・重さの比較をする。		・始めに数えたタイルのトレイを 反利き手側に置き、常に比較で きるようにしておく。
	具体物と数字の一致 数量 長さの計測		2	5	・1から10まで ・多い、少ない ・長い、短い		・2つのトレイに1から5の数の 違うタイルを入れる。 ・タイルの個数を数える。 ・長さの比較をする。		・始めに数えたタイルのトレイを 反利き手側に置き、常に比較で きるようにしておく。
	一年間のまとめ		3	4	・今までの学習の振り返り		・一年間の確認を行い、再度振 り返る。		・前回行った展開を同様に考え る。

令和7年度 東京都立足立特別支援学校 年間指導計画												
学部		高等部 普通科		学年		2年		学習グループ		A1(6人)	教科等名	数学
年間授業時数		68		使用教室		2－4 教室					使用教科書	なし
曜日・校時 担当教員		水曜日	2時間目（9：40～10：30）			MT	須田 賀容子		ST	池田 尚央		
		火木曜日	1時間目（9：10～9：35）			MT	石井紗季		ST	馬場 信考		
ね ら い	(1)	お金や時計、暦などの基本が分かり、生活の中で活用できる。										
	(2)	基本的な加法の計算、数・量に関する問題を繰り返し行い、基本的な知識を身に付ける。										
	(3)	集団の中で行動する力を伸ばし、意欲的・自主的に行動できるようにする。										
学期	単元名		月	時数	主な学習内容		ねらい		指導の工夫			
1 学 期	オリエンテーション		4	6	・年間の指導内容の説明 ・暦、計算、金銭、時計等 ※暦、計算は、通年で計算する。		・年間の授業の予定や内容を把握する。 ・昨年度までの学習の理解度を確認する。		・教材教具を使って、大まかな一年間の授業内容を具体的に伝える。 ・様々な教材を使って、アセスメントをとる。			
	時刻を知ろう		5 6	1 2	・時刻、時間、〇分前、〇分後、時刻表、テレビ欄		・時計を読むことができる。 ・日常生活の時刻がわかる。 ・時刻から時刻表やテレビ欄を読み取ることができる。		・模擬時計の針を動かすことで、理解を深める。 ・身近な時間割や時刻表、テレビ番組などを題材にする。			
	簡単なゲーム		7	6	・すごろくゲーム		・サイコロの目を数えて、駒を動かすことができる。 ・マス目を正しく読める。		・興味関心のもてる項目を作る。			
2 学 期	金銭		9 10	1 0 ・ 5	・買い物学習 ・簡単なお小遣い帳		・いろいろな金種を使ってお金を払うことができる。 ・移動教室に向けてお小遣い帳をつける。		・実際のお金を使用する。 ・補助シートを使って、硬貨を数える支援をする。			
	いろいろな長さを測ろう		10 11	8	・物差しの使い方		・定規の計測の仕方を理解し、長さをcm、mm単位で表すことができる。		・始点、終点を意識できるように、補助する。			
	図形、面積		12	7 ・ 5	・平面図形		・三角形や四角形を構成する要素や図形間の関係を考察したり、面積を求めたりする。		・方眼紙を活用する。頂点に印をつけてから図形を描く。			
3 学 期	合計やお釣りを求めよう		1 2	12	・合計金額、お釣り、生活費		・商品の金額を見て、合計金額やお釣りを求めることができる。		・電卓の扱い方を一つずつ説明し、反復練習をする。 ・写真カードを使用する。			
	まとめ		3	6	・1年間のまとめ		・1年間で学習したことを確認する。		・1年間で学習したことを繰り返し、理解を深める。			

令和6年度 東京都立足立特別支援学校 年間指導計画													
学部		高等部 普通科		学年		2年		学習グループ		A2(7人)	教科等名	数学	
年間授業時数		61		使用教室		2-3教室					使用教科書	なし	
曜日・校時 担当教員		水曜日	3時間目 (10:35～11:25)			MT	栖原 美和子		ST	藤井 幹一郎			
		火木曜日	1時間目 (9:10～9:35)			MT	永井正次		ST	栖原 美和子			
ね ら い	(1)	お金や時計、暦などの基本が分かり、生活の中で活用できる。											
	(2)	基本的な加法の計算、数・量に関する問題を繰り返し行い、基本的な知識を身に付ける。											
	(3)	集団の中で行動する力を伸ばし、意欲的・自主的に行動できるようにする。											
学期		単元名		月	時数	主な学習内容			ねらい		指導の工夫		
1 学 期	オリエンテーション		4		4	・年間の指導内容の説明 ・暦、計算、金銭、時計等 ※暦、計算は、通年で計算する。			・年間の授業の予定や内容を把握する。 ・昨年度までの学習の理解度を確認する。		・教材教具を使って、大まかな一年間の授業内容を具体的に伝える。 ・様々な教材を使って、アセスメントをとる。		
	時刻を知ろう		5 6		1 1	・時刻、時間、〇分前、〇分後、時刻表、テレビ欄			・時計を読むことができる。 ・日常生活の時刻が分かる。 ・時刻から時刻表やテレビ欄を読み取ることができる。		・模擬時計の針を動かすことで、理解を深める。 ・身近な時間割や時刻表、テレビ番組などを題材にする。		
	簡単なゲーム		7		6	・すごろくゲーム ・トランプゲーム			・サイコロの目を数えて、駒を動かすことができる。 ・マス目を正しく読める。 ・同じ数字のカードをだすことができる。		・興味関心のもてる項目を作る。		
2 学 期	金銭		9 10		1 0 ・ 5	・買い物学習 ・合計金額を求める			・いろいろな金種を使ってお金を払うことができる。 ・選んだ品物の合計金額を計算し、求めることができる。		・実際のお金を使用する。 ・計算機やメモ帳を活用する。		
	いろいろな長さを測ろう		10 11		7	・物差しの使い方			・物差しの計測の仕方を理解し、長さをcm、mm単位で表すことができる。 ・物差しを使って展開図を作り、立体を作ることができる。		・始点、終点を意識できるように、補助する。 ・マス目の測り方や線を引く始点や終点を明らかにする。		
	図形、面積		12		6 ・ 5	・平面図形			・三角形や四角形を構成する要素や図形間の関係を考察し、形を組み合わせで様々な形を作ることができる。		・方眼紙を活用する。頂点に印をつけてから図形を描く。 ・複数の図形を用いて、パズルにしながら組み合わせを学習する。		
3 学 期	合計やお釣りを求めよう		1 2		9	・合計金額、お釣り、生活費			・商品の金額を見て、合計金額やお釣りを求めることができる。		・電卓の扱い方を一つずつ説明し、反復練習をする。 ・写真カードを使用する。		
	まとめ		3		7	・1年間のまとめ			・1年間で学習したことを確認する。		・1年間で学習したことを繰り返し、理解を深める。		

令和7年度 東京都立足立特別支援学校 年間指導計画											
学部		高等部 普通科		学年		2年	学習グループ		A3(6人)	教科等名	数学
年間授業時数		61		使用教室		2-5教室				使用教科書	なし
曜日・校時 担当教員		火曜日	5時間目 (13：15～14：05)			MT	飯田瑠璃		ST		
		火木曜日	1時間目 (9：10～9：35)			MT	加藤卓		ST	須田賀容子	
ね ら い	(1)	お金や時計、暦などの基本が分かり、生活の中で活用できる。									
	(2)	基本的な加法の計算、数・量に関する問題を繰り返し行い、基本的な知識を身につける。									
	(3)	集団の中で行動する力を伸ばし、意欲的・自主的に行動できるようにする。									
学期		単元名		月	時数	主な学習内容		ねらい		指導の工夫	
1 学 期	オリエンテーション		4	4	・年間の指導内容の説明 ・暦、計算、金銭、時計等 ※暦、計算は、通年で計算する。		・年間の授業の予定や内容を把握する。 ・昨年度までの学習の理解度を確認する。		・教材教具を使って、大まかな一年間の授業内容を具体的に伝える。 ・様々な教材を使って、アセスメントをとる。		
	時刻を知ろう		5 6	11	・時刻、時間、〇分前、〇分後、時刻表、テレビ欄		・時計を読むことができる。 ・日常生活の時刻がわかる。 ・時刻から時刻表やテレビ欄を読み取ることができる。		・模擬時計の針を動かすことで、理解を深める。 ・身近な時間割や時刻表、テレビ番組などを題材にする。		
	簡単なゲーム		7	6	・すごろくゲーム ・トランプゲーム		・サイコロの目を数えて、駒を動かすことができる。 ・マス目を正しく読める。 ・同じ数字のカードをだすことができる。		・興味関心のもてる項目を作る。		
2 学 期	金銭		9 10	10.5	・買い物学習 ・合計金額を求める		・いろいろな金種を使ってお金を払うことができる。 ・選んだ品物の合計金額を計算し、求めることができる。		・実際のお金を使用する。 ・計算機やメモ帳を活用する。		
	いろいろな長さを測ろう		10 11	7	・物差しの使い方		・物差しの計測の仕方を理解し、長さをcm、mm単位で表すことができる。 ・物差しを使って展開図を作り、立体を作ることができる。		・始点、終点を意識できるように、補助する。 ・マス目の測り方や線を引く始点や終点を明らかにする。		
	図形、面積		12	6 ・ 5	・平面図形		・三角形や四角形を構成する要素や図形間の関係を考察し、形を組み合わせて様々な形を作ることができる。		・方眼紙を活用する。頂点に印をつけてから図形を描く。 ・複数の図形を用いて、パズルにしながら組み合わせを学習する。		
3 学 期	合計やお釣りを求めよう		1 2	9	・合計金額、お釣り、生活費		・商品の金額を見て、合計金額やお釣りを求めることができる。		・電卓の扱い方を一つずつ説明し、反復練習をする。 ・写真カードを使用する。		
	まとめ		3	7	・1年間のまとめ		・1年間で学習したことを確認する。		・1年間で学習したことを繰り返し、理解を深める。		

令和7年度 東京都立足立特別支援学校 年間指導計画									
学部		高等部 普通科		学年	2年	学習グループ	B(8人)	教科等名	数学
年間授業時数		83.5		使用教室	2－1 教室			使用教科書	くらしに役立つ数学（東洋館出版）
曜日・校時 担当教員		火曜日	2時間目（10：35～11：25）		MT	藤井 幹一郎	ST		
		木曜日	3時間目（13:15～14:05）		MT	藤井 幹一郎	ST		
ね ら い	(1)	生活に活かせる加減乗除の計算技術を反復して身に付ける。							
	(2)	日常生活で活かせる、金銭、時刻・時間、量について理解できる。							
	(3)	様々な図形について特徴を理解し分別できる。							
学期	単元名		月	時数	主な学習内容		ねらい		手だて
通 年	四則計算 数量の比較		通 年	通 年	・暗算 ・筆算 ・グラフ		・数量の処理の仕方を理解し、 なれる。 ・折れ線グラフを作成でき、数 値の比較ができる。		・できた数をグラフにし、意欲に つなげる。 ・毎回のグラフに点数も記入し比 較しやすくする。
1 学 期	オリエンテーション		4	2	・オリエンテーション		・年間で学習する内容の見通し をもつ。		・学期ごとに学習する項目を整理 して理解しやすくする。
	時刻、時間		4 ・ 5	1 0	・時刻表を読み取る。 ・前後の時間計算		・時刻を正しく読める。 ・時間の計算の仕方を理解す る。		・具体的に時計の針を動かし、理 解しやすくする。 ・生活の中での利用に結び付け、 イメージしやすくする。
	概数		5 ・ 6	8	・数の切り上げ		・それぞれの位での切り上げが できる。		・年齢や人数といった身近なデー タを用意し、イメージしやすくす る。
	金銭		7	6	・支払い、お釣りの計算		・数値で示したちよどの金額 が支払える。 ・概数を使用した支払いで、お 釣りの計算ができる。		・模擬硬貨を使用し、イメージし やすくする。 ・数字が大きくなった時は計算機 を使用する。
2 学 期	平面図形		9	8	・平面図形の名前と特徴		・図形の名称、特徴を理解でき る。		・作図を通して理解する。
	空間図形		10	4	・立体を積む、並べる		・空間に立体がいくつあるか数 えられる。		・円柱やブロックの具体物を使用 する。
			10 ・ 11	6	・立体図形の展開図		・立体図形の展開図を作図でき る。		・作成された展開図を組み立て、 立体からの展開図をイメージしや すくする。
	数量の変化		12	7	・グラフの種類と特徴		・グラフの種類と特徴を理解で きる。		・グラフを作成することで理解に つなげる。
3 学 期	長さ		1	5	・計測、計算		・計測した長さについて数値で 表し、加減法で計算できる。		・メジャーを使用し、視覚的に理 解しやすくする。
	文章問題		2	7	・文章問題での立式		・文章を読んで簡単な四則計算 の式を立てられる。		・四則計算のどれになるかを考 えることに重きを置くため、立式 のみ行う。計算は計算機を使用す る。
	まとめ		3	6	・時刻、時間 ・金銭 ・図形		・一年間行った内容を振り返り、 再度理解できる。		・前回行った内容と同じ展開で振 り返る。